

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和5年6月30日

新潟市長様

提出者

住所 新潟市西区山田3057番地

氏名 医療法人 泰庸会 新潟脳外科病院 理事長 山崎一徳

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 025-231-5111

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	新潟脳外科病院
事業場の所在地	新潟市西区山田3057番地
計画期間	令和5年年4月1日から 令和6年年3月31日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	医療業
②事業の規模	許可病床178床
③従業員数	263名
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	<p>※感染性廃棄物</p> <p>一連の外來及び入院診療、手術等の処置により発生したもの。</p> <p>→産業廃棄物処理業者に委託 高圧蒸気滅菌処理</p> <p>→産業廃棄物処理業者が高圧滅菌処理をした産業廃棄物を最終処分場へ委託。</p> <p>→最終処分業者が溶融(熔融)処理し、二次廃棄物を金属や路盤材として再利用</p>

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

統括責任	新潟脳外科病院 病院長
感染性廃棄物担当	特別管理産業廃棄物管理責任者1名、事務1名、他
感染対策委員会	○ 感染性廃棄物の管理(発生・収集運搬他)に於いて必要に応じ協議や助言を行う
特別管理産業廃棄物管理責任	○ 感染性廃棄物処理に関する各種事項の決定及び承認
感染性廃棄物管理担当者	○ 感染性廃棄物処理計画の策定 ○ 感染性廃棄物に於いて管理状況の把握と改善策の検討 ○ 処理業者の調査、選定及び管理 ○ 委託契約の締結 ○ 産業廃棄物管理票の交付、管理 ○ 特別管理産業廃棄物管理責任者の設置 ○ 監督官庁への各種報告 ○ 職員に対する教育、啓発 ○ その他関係する事項 ○
役割	

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度 (4 年度) 実績】										
①現状	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物								
	排出量	64.66 t	t	t	t	t	t	t	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類									
	排出量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)										
医療の安全や安心、品質を一定レベルに維持しようとするると感染性廃棄物は増える要因となっている。また令和4年度から新型コロナの患者さんの受け入れを始めたことから感染性廃棄物の量が急激に増えることになった。										
【目標】										
②計画	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物								
	排出量	45.00 t	t	t	t	t	t	t	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類									
	排出量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)										
新型コロナ患者受入により大幅に増量となったため、今後、終息傾向となれば目標値程度に削減されると考えている。ただ、現在、感染対策を重視しているためコロナ禍以前より増量傾向であることに間違いのないため減量は困難な一面もある。										

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)									
	感染性廃棄物専用のゴミ箱を性状に合わせて数種類を用意し、バイオハザードマークを貼り分別管理。一般廃棄物と明確に区別している。									
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)									
	感染性廃棄物専用のゴミ箱を性状に合わせて数種類を用意し、バイオハザードマークを貼り分別管理。一般廃棄物と明確に区別している。									

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度 (年度) 実績】									
① 現状	特別管理産業廃棄物の種類								
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類								
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
特に実施していることはありません。									
② 計画	特別管理産業廃棄物の種類								
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類								
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									
特に実施する予定はありません。									

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度 (年度) 実績】									
① 現状	特別管理産業廃棄物の種類								
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類								
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
特に実施していることはありません。									
② 計画	【目標】								
	特別管理産業廃棄物の種類								
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類								
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	
(今後実施する予定の計画)									
特に実施する予定はありません。									

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

【前年度 (年度) 実績】									
①現状	特別管理産業廃棄物の種類								
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
②計画	特別管理産業廃棄物の種類								
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
<p>(これまで実施した取組)</p> <p>特に実施していることはありません。</p>									
<p>【目標】</p>									
①現状	特別管理産業廃棄物の種類								
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
②計画	特別管理産業廃棄物の種類								
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
<p>(今後実施する予定の計画)</p> <p>特に実施する予定はありません。</p>									

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度 (年度) 実績】									
①現状	特別管理産業廃棄物の種類								
	全処理委託量	64.66	t	t	t	t	t	t	t
②計画	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	64.66	t	t	t	t	t	t	t
①現状	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
②計画	特別管理産業廃棄物の種類								
	全処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
①現状	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
②計画	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
<p>(これまで実施した取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物処理の委託業者を選定するにあたり規程に基づき選定し契約書を締結している。 処理施設の現場視察を数年に一回程度実施する。 									

【目標】										
①計画	特別管理産業廃棄物の種類									
	全処理委託量	45.00	t	t	t	t	t	t	t	
	優良認定処理業者への処理委託量		t	t	t	t	t	t	t	
	再生利用業者への処理委託量	45.00	t	t	t	t	t	t	t	
	認定熱回収業者への処理委託量		t	t	t	t	t	t	t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t	t	t	t	t	t	t	
	特別管理産業廃棄物の種類									
	全処理委託量		t	t	t	t	t	t	t	
	優良認定処理業者への処理委託量		t	t	t	t	t	t	t	
	再生利用業者への処理委託量		t	t	t	t	t	t	t	
	認定熱回収業者への処理委託量		t	t	t	t	t	t	t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t	t	t	t	t	t	t	
	(今後実施する予定の取組)									
	・適切な分別や管理の実施。処理業者については規程に基づき選定し現場視察を実施する。									
電子情報処理組織の使用に関する事項	【前年度（ 4 年度）実績】									
	特別管理産業廃棄物排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	64.66t								
	(今後実施する予定の取組) ※令和6年度から電子マニフェスト導入予定									
※事務処理欄										

特別管理産業廃棄物処理計画書（集計用シート）

提出者の名称	医療法人聖徳会新潟脳外科病院 理事長 山崎一徳	提出者の住所	新潟市西区山田3057番地
事業場の名称	新潟脳外科病院	事業場の所在地	新潟市西区山田3057番地
内容年度	3 年度		

(単位:トン)

廃棄物の種類	現状 / 計画	排出量 A	自社内での処理状況				委託先での処理状況				
			自己再生 利用量 B	うち熱 回収量 C	自己中間 処理 減量化量 D	自己最終 処分量 E	全処理 委託量 F	委託処理量のうち委託先毎の量			
								優良認定 処理業者 への処理 委託量 G	再生利用 業者への 処理 委託量 H	熱回収 認定業者 への処理 委託量 I	熱回収 認定業者 以外の熱 回収を行 う業者へ の処理 委託量 J
	現状	69.66						64.66			
	計画	45.00						45.00			
	現状										
	計画										
	現状										
	計画										
	現状										
	計画										
	現状										
	計画										
	現状										
	計画										
	現状										
	計画										
	現状										
	計画										
	現状										
	計画										
	現状										
	計画										
	現状										
	計画										
合計	現状	69.66						64.66			
	計画	45.00						45.00			